

議事③ 新しいイメージの発信 キャラクター

- ・愛称は「ふれあいバス」を継続する。
理由 長年、市民に親しまれ、定着しているため。
- ・親しみやすいロゴ、デザイン（キャラクター）を作成する
→案を事務局で作成（高畠氏に依頼）し、公共交通会議に諮る。
→全てのバス停、バスマップ等に使用する。
バスへの愛着を高め、利用促進を図る。

絵本作家 高畠 純 氏 （山縣市在住）

1948年名古屋生まれ。愛知教育大学美術科卒。前東海学院大学教授。

2004年日本絵本賞受賞、2011年第42回 講談社出版文化賞絵本賞受賞。

市内では、かかみがはら航空宇宙科学博物館壁画の原画や、おがせ池スイレン復活プロジェクトのイメージキャラクター、また本の街のキャラクター「ブッキィ」などのデザインを手がけている。

（作品例）

木曾川文化圏市町
合併協議会だより



●ロゴ

●キャラクター案

No.1 ~ No.6